

## ～女性も輝ける職場～

今年度新採用となった、ふたりの女性消防職員に聞いてみました。

### 「消防職員を志した理由(きっかけ)は？」

#### 鵜澤消防士

私が消防職員を志した理由は、小学生の頃、家の前が火事になったことがきっかけです。

その時、消防士の素早く的確に火を消す姿、隊長の指示で皆がやるべきことを全うする姿、現場でのチームワークの良さに、幼いながらもとても心を惹かれました。

その後、進路を決める時に東日本大震災が起こり、現場で活躍する消防士の姿をテレビで見て、憧れだけではなく、“消防士になりたい”と強く思いました。

また、生まれ育った地域に貢献したいという想いで、『夷隅広域消防で仕事がしたい』と思いました。



### **渡邊消防士**

中学生の時から、人の役に立つ仕事に就きたいと考えていましたが、その時は警察官か消防士かで迷っていました。

しかし、高校でのインターンシップで“消防”という職業を体験してみて、より最前線で地域の住民を守っていけるのは“消防”ではないかと感じました。

人の役に立つこと、自分の地元に貢献するためには、この『夷隅広域消防しかない』と考え、志望しました。



## **「地域初の女性消防職員としての抱負を一言！」**

### **鵜澤消防士**

私は“初の女性消防職員”として、住民の方に寄り添って仕事がしたいです。

そして、救急救命士の資格を有していますので、早く救急隊員として活動し、救急現場では傷病者や関係者に対して、安心感だけでなく、心のケアもしてあげられるような隊員になりたいです。

また、多くの人に私自身を知ってもらい、どこかで会った時に気軽に話しかけてもらえるような、親しみやすい消防職員になりたいです。

### 渡邊消防士

私は、まだまだ専門的な知識も経験ありませんが、それは同期の男性職員も同じことですので、『初の女性職員』というプレッシャーはあまり感じていませんが、これから女性の雇用が増えていくうえで、指標となるように男性陣に劣らず精進していきます。

また、“女性ならではの視点”で活躍できるように頑張ります。

## 「最後に、地域の皆さんに一言お願いします！」

### 鵜澤消防士

これから、地域の皆さんのために、精一杯頑張ります。

もし業務で皆さんと接することがありましたら、たくさん話しかけて下さい。

また、災害現場では地域の皆さんのご協力が不可欠なので、ご協力をお願いします。

### 渡邊消防士

この地域の“安全と安心”を守るのはもちろんのこと、地域の皆さんにとって頼もしく、接しやすい消防職員を目指します。

そのためには、地域の皆さんのご協力も必要となりますので、よろしくをお願いします。

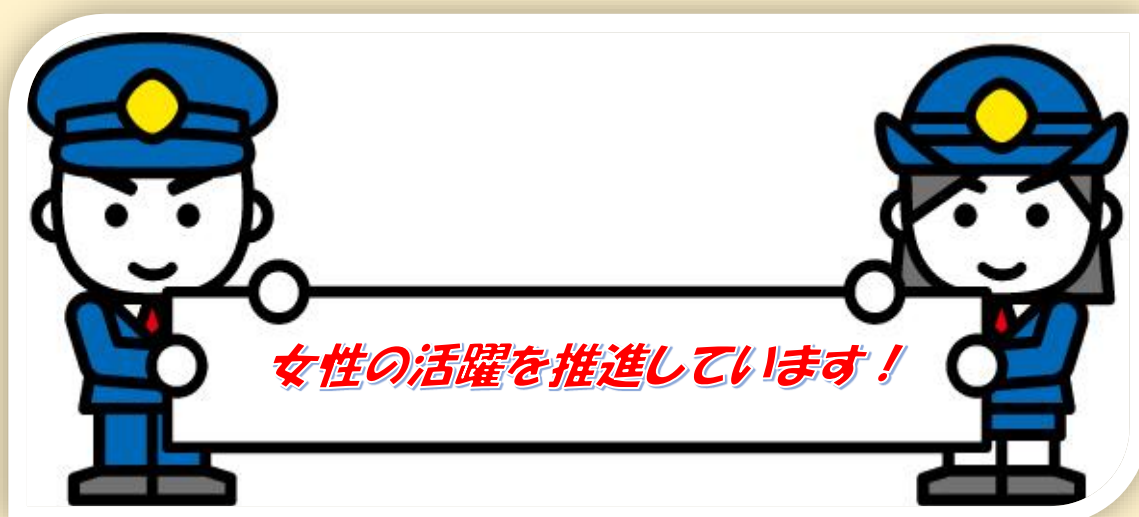


おわりに・・・

当消防本部では、女性職員が 24 時間の交代勤務に対応できるよう、女性専用施設(仮眠室、シャワー、トイレ等)の整備を進めています。

今後は、総務省消防庁の動向を踏まえながら更に施設や待遇を整え、『女性が安心して長く働き続けられる環境づくり』に努めてまいります。

そして、女性がいきいきと職務に専念し、女性目線での配慮や気遣いで、常に質の高い住民サービスが提供できるよう、消防行政を進めてまいります。



★外部リンク★

[女性消防吏員の活躍推進のためのポータルサイト | 総務省消防庁](#)

[総務省消防庁 - 女性活躍 - - ホーム | Facebook](#)